

中国地区品質経営協会 シンポジウム

モノづくりマネジメント技術革新

－ 参加のお勧め －

近年のモノづくりにおいては、これまでのように高品質、高効率を追求するにとどまらず、顧客の想定以上の価値を提供し、感動を与える製品や商品づくり、ブランディングが求められております。顧客の要求や社会のニーズに応えるためには技術力の蓄積とそれによるブレイクスルーが必要であり、愚直な技術の伝承と創造性のある技術革新やアイデアが求められます。

今回のシンポジウムは、三島食品様、デンソー九州様をお招きしてご講演いただきます。

三島食品様には社員の個性や特性を活かしたユニークな会社運営とブランド展開について、デンソー九州様には製品の不良率を大きく改善する解析ツール「DN7」について実演も交えてお話しいただきます。

また、当協会 児玉副運営委員長のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で講師の方々との意見交換を行うことができると考えております。

実際の事例を聴くことで、企業として技術革新にどう取り組むべきか、具体的に何をすればいいのか、といった疑問に対し、多くの示唆やヒントが得られるのではないかと思います。皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

◆ 日 時 : 2025 年 10 月 27 日(月) 13:00 ～ 16:40 (12:45 開場)

◆ 会 場 : 広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室 および Zoom による web 配信形式

※各参加者様にて参加方法（会場参加 or web 参加）を選択いただけます。

※会場参加に関しましては、参加人数が定員に達し次第、締め切らせていただきます。

◆ プログラム :

第一部 講演① (13:10 ～ 14:10)

『 演題 : 働く人が面白いと思えるような楽しい会社づくりに向けて 』

三島食品株式会社 代表取締役会長 三島 豊（みしま ゆたか）氏

第二部 講演② (14:20 ～ 15:20)

『 演題 : 製造 DX DN7 を活用した 100%良品に向けた挑戦 』

株式会社デンソー九州 品質保証部 野坂 倫保（のさか みちやす）氏

株式会社デンソー九州 製造品質向上推進リーダー 山根 宏太（やまね こうた）氏

株式会社デンソー九州 製造部 ONE 製造推進室 大塚 裕介（おおつか ゆうすけ）氏

第三部 パネルディスカッション (15 : 30 ~ 16 : 40)

三島食品株式会社	三島 豊 氏
株式会社デンソー九州	野坂 倫保 氏
	山根 宏太 氏
	大塚 裕介 氏
	浜村 聖司 氏
	舌間 加寿仁 氏

中国地区品質経営協会 副運営委員長
児玉 照三 (コーディネーター)

■ 講演者/講演要旨 紹介**<講演①>****【講演者】**

◇ 三島 豊 氏 (三島食品株式会社 代表取締役会長)

[略 歴]

- ・ 1978 年 京都セラミック株式会社 入社
- ・ 1981 年 三島食品株式会社 入社
- ・ 1985 年 取締役 関東工場長
- ・ 1986 年 専務取締役
- ・ 1989 年 取締役副社長
- ・ 1992 年 代表取締役社長
- ・ 2016 年 株式会社ミシマホールディングス 代表取締役社長
- ・ 2017 年 三島食品株式会社 代表取締役会長 現在に至る

【講演要旨】

三島食品は、ふりかけ「ゆかり®」を主力とした食品メーカーで「良い商品を良い売り方で」を基本方針に掲げ、積極的な広告宣伝は行わず品質の良い原料を調達することをモットーとしています。特に赤しそに関しては品種改良を始め、自社農園にて栽培から加工まで手掛け、研究の場としても活用しています。

また良い商品作りのためには良い原料の他に社員の能力向上が不可欠です。私が目指す会社は働く人が面白いと思えるような会社です。

そのための取り組みの 1 つとして B 面活動があります。レコードに例え、社員に本来の業務である A 面活動に対して本人の趣味や特技を活かした B 面活動を推進し、現場の自由な発想と行動を大事にしています。

「変な会社」と称して、変化に対応できる柔軟な会社になるために働く人の知恵を活かした会社づくりに関してご説明いたします。

QMAC Symposium 2025.10.27

<講演②>

【講演者】

◇ 野坂 倫保 氏（株式会社デンソー九州 品質保証部）

【略 歴】

- ・1987 年 日本電装株式会社(現デンソー)入社
- ・同年 車載用油圧ポンプの開発設計に従事
- ・1993 年 カーエアコン用コンプレッサの開発設計に従事
- ・2001 年 コンプレッサ動力伝達装置の開発設計に従事
- ・2013 年 デンソー九州 品質保証部に異動、現在に至る

◇ 山根 宏太 氏（株式会社デンソー九州 製造品質向上推進リーダー）

【略 歴】

- ・2007 年 デンソー北九州製作所（現デンソー九州）入社
ディーゼル噴射製造部配属 インjekター性能水準監視、品質評価業務に従事
- ・2022 年 製造品質向上推進リーダーに就任 現在に至る

◇ 大塚 裕介 氏（株式会社デンソー九州 製造部 ONE 製造推進室）

【略 歴】

- ・2011 年 デンソー北九州製作所（現デンソー九州）入社
ディーゼル噴射製造部配属 インjekター構成部品のノズル製造に従事
切削・研削加工の技能習得 現在に至る

【講演要旨】

デンソー九州はデンソーグループにおいて、西日本地区の生産を担う製造会社であり、エアコンユニットやコモンレールのインjekターなどを生産しています。このインjekターは、排ガス規制などの法規制に直結する製品であり、高精度の部品から構成され多数の性能検査を行って出荷されます。

しかし、高精度の製品故に検査不良も多く、我々は FTA や過去の製造のノウハウで不良率の低減を行ってきました。2024 年、我々は DN7※という解析手法のツールを知り、これを駆使することで不良率が大きく改善できました。

今回、DN7 を使った改善事例について、実例を踏まえてご紹介させていただきます。

※DN7

(株)デンソーが開発・無償公開している製造現場向けの「DX 版 QC7 つ道具」の名称。

デジタル技術を活用し、製造工程から得られる膨大なデータを簡単に分析して、品質改善や生産性向上につなげるためのツール（詳細はこちらから [トピックス デジタル世代の DX 版 QC7 つ道具無償公開 - 日本品質管理学会](#)）

※講演の後半では DN7 の実演を行います。スクリーンへの映写が見づらい可能性があるため、ノート PC やタブレット等のデバイスをお持ちの方はご持参を、お持ちでない方は前方へのご着席をおすすめします。

（会場 wifi は使用できませんので各自ネットワークへの接続をお願い致します）

QMAC Symposium 2025.10.27

■ パネルディスカッション コーディネーター紹介

◇ 児玉 照三 副運営委員長

[略 歴]

- ・ 1972 年 西川ゴム工業株式会社入社
- ・ 1997 年 品質保証部長
- ・ 2001 年 取締役 企画・人事部長
- ・ 2004 年 常務取締役 管理本部長
- ・ 2007 年 専務取締役
- ・ 2018 年 西川ゴム工業株式会社退職
- ・ 2019 年 中国地区品質経営協会 副運営委員長 現在に至る

■ 会場案内

広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室

広島市中区基町 5-44 TEL (082) 222-6610 (代表)

【会場案内図】



- ・相生通り（国道 183 号線）沿い原爆ドームの向かい。
- ・路面電車①②③⑥⑦系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

QMAC Symposium 2025.10.27

■ 参加要領

【会 場 定 員】 会場参加：100 名

Web 配信：定員なし

【参 加 費】 会員会社：無料

非会員会社：3,000 円/人

【申込締切日】 **2025 年 10 月 10 日 (金)**

【申 込 方 法】 参加申込書に必要事項を記入の上、**E メールにてお申し込み下さい。**

※申し込みは、「エクセル書式」のままで送信してください。

※参加者が 15 名を超える場合は新たな申込書のファイルを作成してください。

■ ご参加にあたっての注意事項

- 1) シンポジウムへの**参加にあたり、録音・録画は禁止となります。**
- 2) Web 配信には Zoom を使用しますので、PC 等の機器・N/W 環境等をご確認ください。
- 3) 参加者様全員に Web 配信用 URL を後日メールにてご案内いたします。視聴場所（社内自席、会議室、自宅等）は各参加者様が選択いただけます。
- 4) 会場参加をご希望の方にも Web 配信用 URL を発行しますので、当日、会場参加が難しくなられた場合、Zoom でご参加いただくことも可能です。
- 5) 第 2 部の講演では一部ソフトの実演がございます。スクリーンへの映写が見つらい可能性があるため、ノート PC やタブレット等のデバイスをお持ちの方はご持参を、お持ちでない方は前方へのご着席をおすすめします。（会場 wifi は使用できませんので各自ネットワークへの接続をお願い致します）

以上